

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

# 武蔵野市議会だより

No.331

発行日 平成21年(2009年)5月15日

発行 武蔵野市議会

東京都武蔵野市緑町2-2-28

TEL 0422-60-1883 (直)

FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 施政方針・代表質問 .....2-3面
- 予算特別委員会審査概要 .....4-5面
- 一般質問 .....6-7面
- 行政視察報告 .....7面
- 議案等審議結果一覧 .....8面
- 決議 .....8面
- 陳情審議結果 .....8面
- インターネット議会中継 .....8面

## 第一回 市議会定例会

第一回定例会は二月二十四日から三月二十七日まで開催されました。今議会では、市長による平成二十一年度施政方針演説と、これに対する七人の会派代表質問、十三人の議員による一般質問が行われるなど、活発な議論が交わされました。また、平成二十一年度武蔵野市一般会計予算を初め、計三十八件の市長提出議案、二件の議員提出議案の審議・議決が行われました。

## 平成二十一年度予算が成立 市民とともに魅力ある都市を育み次世代へつなぐ予算 一般会計は五百五十二億円

一般会計五百五十二億円を中心とした平成二十一年度の各会計予算案は、三月二日の本会議で、同日設置された十二名の委員からなる予算特別委員会に付託されました。

同委員会では、十三日に正副委員長が互選された後、十六日から六日間にわ

たって各予算案の審査が行われました。二十七日の本会議では、やすえ清治 予算特別委員長より委員会における審査の概要について報告がありました。その後、報告に対する質疑・討論が行われ、採決の結果、平成二十一年度一般会計、下水道事業会計・国民健康保

険事業会計・老人保健(医療)会計・後期高齢者医療会計・介護保険事業会計の五特別会計、及び水道事業会計(企業会計)の各予算案は、いずれも全会一致で可決されました。

これによって市政運営の大枠が確定し、各種事業が実施されることとなります(三面に施政方針、二・三面に代表質問、四・五面に予算特別委員会審査概要及び討論を掲載)。

なお、各予算案の採決に続き、平成二十一年度一般会計予算に関する付帯決議が提出され、討論の後、採決の結果、賛成多数で可決されました(内容は八面に掲載)。

## 介護保険料を改正 低所得者の負担を軽減

三月九日の厚生委員会の審査を経て、十三日の本会議において、「武蔵野市介護保険条例の一部を改正する条例」、「武蔵野市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例」の両議案が全会一致で可決されました。

武蔵野市介護保険条例の一部を改正する条例は、平成二十一年度から二十三年度までの第四期介護保険事業計画期間の保険料率を新たに定めることを主たる目的とし、提出されたものです。

今回の改正では、保険料段階をこれまでの十段階から十四段階に細分化し、所得の比較的高い方には応分の負担を、所得の比較的低い方には低廉な負担をお願いするものです。また、武蔵野市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例は、介護報酬の改定に伴う介護保険料の急激な上昇を抑制することを目的として、新たに基金を設置し、国からの交付金を積み立て、保険料の上昇を抑えるため充てるものです。

## Photo Gallery

フォトギャラリー



### 「春の市民ソフトボール大会の熱戦」

撮影: 新保 義夫(武蔵野市)  
場所: 武蔵野軟式野球場(2009.4.5)

4月5日、春の市民ソフトボール大会が満開の桜の花の中で開かれていました。カメラを向けたのが女性チーム対男子シニアチームの対戦でした。市民を対象としたスポーツ大会にふさわしい、女性対シニア男性の試合は、観ている人たちもプレーする人たちも真剣そのもの。楽しそうでした。「攻・走・守」の様子がなんとカマフライトの中に収められたかと思っています。

# ただ 施政方針を質す

## 代表質問

第1回定例会2日目の2月26日、市長の施政方針に対して、7名の会派代表者による代表質問が行われました。以下はその要旨です。

「施政方針」は武蔵野市役所のホームページ (<http://www.city.musashino.lg.jp/cms/guide/00/01/04/00010480.html>) でごらんいただけます。また、市役所の市政資料コーナー、各市政センター、各コミュニティセンターで配布しています。

田中節男議員 ●自由民主党クラブ

### 学校給食運営の財団化を施政方針で述べない理由を明確にせよ



Tanaka Setsuo

**問** 学校給食の運営形態について、平成二十一年度予算に財団化の費用が計上されているにもかかわらず、市民参加を求めないのはなぜか。  
**答** 今後の学校給食における運営の方向性として、財団化を打ち出しているが、詳細は未定である。詳細の決定後に議会や市民に報告したい。

考えるべきだ。今後とも、年間を通じて商工業者への支援を行うことが必要と考える。  
**問** クリーンセンターを、耐用年数の目安とされる平成三十年で建てかえる場合と、工事の経費によりに延命させる場合の経費について、十分な比較検討は行われているのか。

**問** 定額給付金を機に商店会連合会等が発行するプレミアム商品券に対し、市がプレミアム分やその他経費の補助を行うが、近隣市と比較しても額が少なすぎる。地域経済振興のためには、追加発行すべきと考えるが見解を伺う。  
**答** 商品券の発行は、あくまで地域経済活性化の呼び水とらえており、追加発行については実施結果を評価した上で

**問** 本市の水道事業について、都営水道との二元化が選択肢の一つとしてあげられているが、二元化の最大の課題は何か。  
**答** 本市の水道料金の方が安いことや、水道管渠の耐震化工事等、今後の工事に対する考え方の整理など、さまざまな課題がある。

深沢達也議員 ●民主党・無所属クラブ

### 新しい時代のモデルとなるまちづくりを



Fukazawa Tatsuya

**問** 吉祥寺は環境面や快適性を考慮し、新しい時代のモデルとなるようなまちづくりを行うべきと考えるが、市長の見解を伺う。  
**答** 吉祥寺は駅周辺の地下利用や駅南口交通広場などの問題を抱えているが、行政が先頭を切って、これらの課題解決に向けて全力で取り組む。

するため、運営主体は財団法人に委託する予定だ。  
**問** 子育て施策の今後の展開として、子どもを地域の中で育てるという視点が重要になると感じるが、見解を伺う。  
**答** 地域の人的財産の活用や子育て拠点としてのコミュニティセンターの利用など、地域での子育てのあり方について考えていきたい。

**問** 外環道路は、地下水など環境への影響や外環の2の必要性について議論されているが、市長は今後、都に対してどう行動していくのか。  
**答** 外環本線については、安全、環境面に関する資料の提供を要望している。また、外環の2に関してはその必要性から都と議論していきたい。

**問** 中学校給食が昨年からは開始されたが、学校給食事業全体の運営主体をどのように考えているのか。  
**答** 今後とも安心、安全で栄養価の高いおいしい給食を実施

**問** 現在、時代は大きな曲がり角にある。今こそ地方自治が主役になり、時代をつくる先頭に立つべきと考えるが、市長の政治認識について伺う。  
**答** 世界経済の不況や国政に揺らぎがある中、自治体として市民、議会、行政が力を合わせて、強く前に進んでいかなければいけないと考え

このほか、定額給付金の支給等についての質問がありました。

土屋美恵子議員 ●市議会市民クラブ

### 市長就任後、三年半の総括は



Tsuchiya Mieko

**問** 市長就任後、三年半の総括、自己評価について伺う。  
**答** そのままの形では実現できていない公約もあるが、中学校給食の実現のスタートを切ることができ、提案したものはおおむね何らかの形で検討しているものと考えている。

業の拡充を図っていく。  
**問** 男女共同参画社会実現に向けての将来構想を伺う。  
**答** 今回策定した男女共同参画計画の中で、男女の区別なく、互いに力・特性を出し合いながら、よい社会づくりを進めていくという趣旨で、さまざまな施策を提案している。この計画に基づき、男女共同参画社会の実現を目指す。

**問** 今後の市政運営の課題をどのように認識しているか。  
**答** 市民サービスを低下させることなく、クリーンセンター、上下水道、学校施設等、多額の費用が必要な、都市リニューアルに挑戦していくことが大きな課題である。

**問** 土地開発公社の多額の借入金を危惧するが、今後のあり方について、市長の見解は。  
**答** 土地の取得に関しては、タイムリーに購入する必要があり、過大な負担が生じないような形で、当面は土地開発公社を存続させていきたいと考える。

小野正二議員 ●市議会公明党

### 災害時要援護者対策のため、速やかな支援を行うべき



Ono Shouji

**問** 自治体運営の基本ルールづくりについて、自治基本条例という形にこだわらぬあまり、条例に縛られずに武蔵野市らしい市政運営が行えなくなるとは本末転倒であると考え、市長の見解は。  
**答** 自治基本条例をつくらなくとも、市民自治という前提ではなく、市民自治

**問** 平和施策について、市長の平和に対する思いを伺う。  
**答** 中島飛行機工場の歴史を踏まえ、市ならではの情報を発信していく。今後とも平和について大いに語り、子どもたちにも伝えていきたい。

**問** 災害時要援護者対策モデル事業では、いくつか課題も出てきている。今後、全市での実施において、円滑な地域活動が行われるためには、地域によって格差のないように、市が速やかに支援すべきと考えるが、市長の見解を伺う。  
**答** 地域社協に活動の中心となつてもいいと考えるが、そのために市でどのような支援が可能か検討していく。

**問** 定額給付金について、市長は当初、目的があいまいで効果を上げるのも難しいと述べていたが、国の補正予算が決定後、自治体として受け止めなければならぬと発言している。現在の見解はどうか。  
**答** 現在国の最終決定を待つ段階であり、それを見込んで必要な準備を粛々と進めている。膨大な金額の給付であるので、地域活性化のために使ってもらえるようPRしたい。

橋本しげき議員 ● 日本共産党武蔵野市議員

### 市民が求める施策拡充のため、市内の雇用創出が必要である



Hashimoto Shigeki

雇用創出を図りたい。

中学生までの子ども医療費について、東京都では十月から通院のみ一回の自己負担を二百円とする改正を行う予定だが、この二百円を市で負担し、二三区と同様に所得制限なしで無料化すべきではないか。

市長は市内の雇用状況をどう考えているか。福祉や子育て支援など、市民が求める施策の拡充のためにも雇用創出の必要があるのではないかと認識している。福祉や子育てに限らず、市役所全体の中心

景気悪化による税収減という大きな課題があったが、さまざまな工夫を重ね、昨年度並みの予算規模にできたことは大きな成果だ。今後、必要な施策が年度の途中で出てきた場合は、補正予算を組むことも考えていきたい。

来年度小学校への設置が完了するため、ぜひ設置すべきだという認識のもと、検討していきたい。

外環本線について、慎重な姿勢をとる立場から、現時点での着工は認められない旨の意思表示を国と東京都にすべきではないか。

外環本線を積極的に着工すべきとは考えていないため、従来からの課題を明確にするよう要望していきたい。

このほか、中学校給食費、介護保険、平和問題等についての質問がありました。

鳥崎義司議員 ● 自由民主党ら

### 景気低迷の中、市にとって具体的な市内景気対策を求める



Shimazaki Yoshiji

景気対策を求めているのか。

商工業者へは、イベントなどを基本的な考え方とする。プレミアム商品券については、成果があった場合に、今後の扱いを検討する。

景気低迷の中、市にとって具体的な市内景気対策を求めているのか。

景気対策を求めているのか。

当初は私立幼稚園に取り組みの必要性を理解してもらったための努力が必要であったが、今後は拡充に向け必要となる支援を続けていきたい。また、広く市民へのPRに努めたい。

報告書を市の案としてJRに要望しており、今後JRの考え方が示されれば、市民に公表し意見をいただく。本案はあくまで基本的なものであるため、御指摘の点も踏まえ、意見調整をしていきたい。

### 山本あつし議員 ● 市民の党 所得再分配の実行が重要



Yamamoto Atsushi

平成二十一年度予算は、二十年度比で〇・一%減というところだが、今後の補正予算も含めて、民間の経済が厳しいときにしっかり支えられるよう、積極的に公的な部門である市が役割を果たすべきと考えられているか。

景気悪化による税収減という大きな課題があったが、さまざまな工夫を重ね、昨年度並みの予算規模にできたことは大きな成果だ。今後、必要な施策が年度の途中で出てきた場合は、補正予算を組むことも考えていきたい。

景気悪化による税収減という大きな課題があったが、さまざまな工夫を重ね、昨年度並みの予算規模にできたことは大きな成果だ。今後、必要な施策が年度の途中で出てきた場合は、補正予算を組むことも考えていきたい。

景気悪化による税収減という大きな課題があったが、さまざまな工夫を重ね、昨年度並みの予算規模にできたことは大きな成果だ。今後、必要な施策が年度の途中で出てきた場合は、補正予算を組むことも考えていきたい。

景気悪化による税収減という大きな課題があったが、さまざまな工夫を重ね、昨年度並みの予算規模にできたことは大きな成果だ。今後、必要な施策が年度の途中で出てきた場合は、補正予算を組むことも考えていきたい。

景気悪化による税収減という大きな課題があったが、さまざまな工夫を重ね、昨年度並みの予算規模にできたことは大きな成果だ。今後、必要な施策が年度の途中で出てきた場合は、補正予算を組むことも考えていきたい。

### 市長の施政方針

## 安心して暮らし続けられるまちづくりを目指して…市民が主役の市政を発展させる

【市長が2月24日の本会議で行った「施政方針」の要旨です】

邑上守正市長 Murakami Morimasa



武蔵野市は先人の努力の積み重ねにより、成熟した都市へと成長してきた。現在の豊かなまちを未来へつなげていくことは、われわれの責務である。長期的視点で市政運営をとらえ、市政への市民参加と市民との協働を着実に進め、将来を見据えた持続可能な市民生活を支える施策を積み重ね、誰もが安心して暮らし続けられる「市民が主役の武蔵野市」を目指す。

昨年スタートした第四期長期計画・調整計画を着実に実施していくため、次の方針を市政運営の柱とする。

#### (1) 参加・協働を育み、市民自治を目指す

多くの市民の声を聴き、市政の検討場面への市民参加を得て、さらに施策の実施にあたっては、市民との協働を進める。

#### (2) 人権を育み男女共同参画社会の実現を目指す

武蔵野市第二次男女共同参画計画に基づき、今までの施策を拡充しながら男女共同参画社会実現への取り組みを推進する。

#### (3) 子育てしやすい武蔵野市を目指す

未来を担う子どもたちが、幸せで健やかに育つよう、多様な子育て施策を実施する。

#### (4) 安心感を育む施策の充実

すべての市民が年齢や状態にかかわらず、住み慣れた地域で、本人の意思に基づいて生活が続けられるような、市民の安心感を育む施策を積み重ねる。

#### (5) リスクマネジメントの強化と安全なまちづくり

災害に対する備えや市独自の防犯・防災組織を充実し、安全・安心なまちづくりを進める。

#### (6) 景気対策と産業振興

公共事業の前倒し発注など可能な景気対策に取組むとともに、武蔵野市のイメージを高める産業育成の研究を進める。

#### (7) 持続可能な都市を目指す

武蔵野市環境基本計画に沿って、CO<sub>2</sub>排出量の削減目標の達成を目指す。また、市民参加によるクリーンセンターの建て替え、都市基盤のリニューアルを進める。

#### (8) 活力と魅力あふれる都市を目指す

3駅周辺の整備を進めるとともに、本市のコンパクトな特性を生かし、歩いて楽しいまちづくりを進める。4月から施行するまちづくり条例を最大限活用し、市民参加でまちづくりを進める。

#### (9) 文化・コミュニティを育み、心豊かな都市を目指す

コミュニティ活動の充実等について議論を深めるとともに、平成23年夏の開館を目指す、武蔵野プレイスの準備を進める。また、市民参加型平和事業を積み重ねる。

#### (10) 事務事業の見直しと行財政改革の推進

事務事業の見直し、さらなる行財政改革に取り組み、市民サービスの充実を図る。

景気悪化による税収減という大きな課題があったが、さまざまな工夫を重ね、昨年度並みの予算規模にできたことは大きな成果だ。今後、必要な施策が年度の途中で出てきた場合は、補正予算を組むことも考えていきたい。

景気悪化による税収減という大きな課題があったが、さまざまな工夫を重ね、昨年度並みの予算規模にできたことは大きな成果だ。今後、必要な施策が年度の途中で出てきた場合は、補正予算を組むことも考えていきたい。

景気悪化による税収減という大きな課題があったが、さまざまな工夫を重ね、昨年度並みの予算規模にできたことは大きな成果だ。今後、必要な施策が年度の途中で出てきた場合は、補正予算を組むことも考えていきたい。

景気悪化による税収減という大きな課題があったが、さまざまな工夫を重ね、昨年度並みの予算規模にできたことは大きな成果だ。今後、必要な施策が年度の途中で出てきた場合は、補正予算を組むことも考えていきたい。

景気悪化による税収減という大きな課題があったが、さまざまな工夫を重ね、昨年度並みの予算規模にできたことは大きな成果だ。今後、必要な施策が年度の途中で出てきた場合は、補正予算を組むことも考えていきたい。

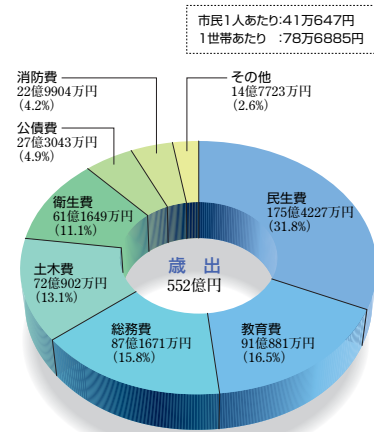
# 概要

予算特別委員会は3月2日、委員12名からなる予算特別委員会を設置し、6日間審査を行いました。一般会計は、552億円で、前年度比8,000万円(0.1%)の減額となりました。歳入の根幹をなす市税収入は、世界的な経済金融危機の影響を受け、法人市民税は28.1%の減少、個人市民税は、納税義務者の増加や大型マンション完成に伴う転入者の増加などから1億5,847万円の増額を見込み、全体で前年度比1,090万円の減少を見込んでいます。

今年度予算は、「市民とともに魅力ある都市を育み次世代へつなぐ予算」と位置づけ、小中学校耐震補強・保全・改修工事やみどりのこども館管理運営委託など、第四期長期計画・調整計画の事業を着実に実行するため、限られた財源を計画的、効率的に配分することを基本に編成されています。また、効率的な行政経営を目指し健全な財政運営を維持するため、事務事業の見直しを実施したほか、経常経費では前年度予算額の1%を減額した額を限度とする、枠配分方式による予算編成を全庁で試行するなど、内部努力による経費の節減を行っています。

以下は各委員から予算執行と行政運営について、活発な議論が行われた予算特別委員会の審査概要です。

## 歳出予算の目的別内訳



### 主要な事業

事業名	金額(千円)
◆一般会計	
◆総務費	
・競争入札の記録・収集事業	781
・男女共同参画施策の推進	15,957
・中高年齢者・障害者の雇用創出	645,473
・緊急雇用創出事業	49,881
・タイヤ街防犯カメラ設置費用補助	6,000
・第三次子どもプラン武蔵野の策定	6,544
・私立幼稚園補助金の拡充	36,500
・武蔵野子ども協会の法人化	3,060
◆民生費	
・被保護世帯支援事業	3,218,272
・通所サービス利用者食費助成事業	12,434
・認知症高齢者支援事業	15,124
・サテライト型小規模老人保健施設整備補助事業	25,000
・介護保険利用者負担補助事業	28,163
・みどりのこども館の開設	87,404
・障害者自立支援給付事業	1,307,173
・高次脳機能障害者相談支援事業	4,625
・乳幼児及び義務教育就学児医療費助成事業	282,622
・認可外保育施設助成事業	477,050
・新規認可保育所の開設	87,010
◆衛生費	
・市域CO <sub>2</sub> 排出削減推進事業	8,500
・太陽光発電支援モデル事業	5,000
・小規模事業者に対する事業系ごみの排出指導事業	7,788
・レジ袋削減の推進	3,912
・塵芥処理事業(収集委託料)	1,088,550
・クリーンセンター施設改修等工事	730,300
・妊婦健康診査の公費負担の拡充	94,099
・老・成人保健事業	1,024,691
・新型インフルエンザ対策	6,624

◆商工費	
・裝飾街路灯維持管理経費補助事業	6,800
・小規模企業者への補助事業	58,080
◆土木費	
・都市マスタープランの見直し	10,608
・鉄道連続立体交差事業	317,598
・交通バリアフリー基本構想の改訂	3,200
・吉祥寺駅周辺整備計画策定	5,000
・吉祥寺まちづくり推進委員会	8,000
・市道199号線(かえで)の自転車道整備事業	20,000
・二子駅北口大塚マンション地下自転車駐車場整備	66,000
・吉祥寺駅地下自転車駐車場等整備検討調査	5,000
・環境舗装事業	164,450
・武蔵中付1~3号線の無電柱化	25,000
・公園等建設事業	1,562,592
・未来へ育て1苗木すくすく大木計画	1,100
◆消防費	
・教員転倒防止器具普及事業	26,036
・飲料水兼用耐震性貯水槽の整備	76,400
◆教育費	
・校野小学校校舎等増築工事	333,770
・小中学校緊急地震速報システム設置	6,950
・小中学校耐震補強事業	1,278,289
・教員用コンピュータネットワーク構築	58,977
・生涯学習計画(仮称)の策定	8,483
・緑町スポーツ広場の管理運営	5,000
・武蔵野プレイス建設事業	1,163,944
・中学校給食の実施	590,275
・学校給食残渣資源処理委託	10,020
・図書館基本計画(仮称)の策定	9,186
◆下水道事業会計	
・下水道事業	1,500
◆介護保険事業会計	
・ケアマネジャーガイドラインの改訂	3,000
・地域福祉支援センターの再構築と在宅介護支援センターの強化	285,612

## 総括

### 市長が掲げる市民との協働時代へ向けての取り組みとは

市長が主要な施策に掲げた市民との協働時代への取り組みとは、前市長の時代にも行われ

てきた市民参加とどう違うのか。個人で会議等に加わる「参加」の形だけではなく、今後は

団体との「協働」により公的サービスの役割分担を進めたい。

さまざまな事業計画を策定する際、財政的な把握・検討をどのように行っているのか。

長期計画・調整計画での財政計画との整合を図りながら、具体的な経費を精査している。

第五次職員定数適正化計画に反映させるため、事務事業の見直しをすべて平成二十一年度中に終わるべきではないか。

早急に見直しを行うと位置づけた事業については可能であるが、一定の期間をかけて検討すべきと判断したものに關しては、平成二十二年以降にならざるを得ないと思われる。

中学校給食の運営を財団法人化することについて、施設方針で触れなかった理由を伺う。

少し足りないが、財団立ち上げに当たっては、市民に方向性を伝え、意見を聞いていきたい。

## 歳入

### 固定資産税評価替えの影響は

二十一年度は固定資産税の評価替えの年だが、市内の家屋と土地の課税見込みは。

家屋は、経年減点補正率により評価額が下がる見込み。土地は、地価公示価格の七割を目途に路線価を設定し、前年比で九割上昇する見込み。

市長みずから国や都に働きかけ、補助金獲得に努めるべきでは。

今後にも必要に応じて、国や都に、直接市の状況を説明し、補助をお願いしていきたい。

## 総務費

### 女性総合相談の概要は

新たに開設される女性総合相談窓口の概要を伺う。

男女共同参画計画の中で女性の総合相談窓口の設置が記載されたこと、これまでの「家庭のまごころ相談」の利用者が少ないことから、これに代えて実施するもので、運営はNPOに委託する予定である。

自治体運営の基本ルールについて、実効性のない自治基本条例をつくるより、条例がなくとも市民と協働できるという方向を目指すべきではないか。

市民参加の手法については、現在試行を重ねており、条例化ありきではないが、必要があればルールを定めていくべきと考えている。今後、議論を深めていきたい。

今回の予算で一台増車されるパトロール車両の有効活用を求め、市の見解は。

不審者情報への対応、振り込め詐欺被害防止の広報のほか、ホワイトイールズの調査など、機動的に活用したい。

## 民生費

### 児童クラブの充実に向けた今後の方向性は

児童クラブへの私立学校児童の受け入れや土曜開所について見解を伺う。

私立学校児童の受け入れの可能性を研究したい。開所日は、都の補助金要件変更にあわせて検討を行う。

高次脳機能障害者相談支援事業への取り組みについて伺う。

脳卒中ネットワーク等を利用して医療機関と連携を図るほか、在宅介護支援センター等に協力を呼びかけ、地域での相談を本事業につないでいく。

災害時要援護者対策事業の今後の課題は何か。

支援者の確保が難しいため、事業への地域の理解と協力が不可欠である。

みどりのこども館に、徒歩での来館が困難な方への対応は。

子ども発達支援室「ウイズ」では、市内全域を対象に、車による送迎を行う。

公立保育園の「一気になる子育て」の実施内容について伺う。

一対一の保育が必要な子どもに対して、アルバイト保育士を配置している。二十一年度も継続して実施する。

## 衛生費

### クリーンセンター建てかえ用地決定時期は

新しいクリーンセンターの整備用地の決定時期を伺う。

二十一年六月に出される、まちづくり委員会の最終報告書をもとに、議会への説明を経て決定する。

妊婦健康診査の公費負担拡充は、どのような内容か。

公費負担回数が五回から十四回にふえるほか、里帰り出産や助産所受診も助成対象とする。

新型インフルエンザ対策で購入する備品の内容を伺う。

抗インフルエンザ薬やマスク、防護服、消毒薬等を二十一年度から備蓄し、医師会や保健所との協力で用途を決めていく。

市域CO<sub>2</sub>排出削減推進事業で、中小零細事業者の省エネ設備改修費用借入金利子は全額補助すべきではないか。

事業所の利子負担がなくなるよう、現在調整中である。

## 商工費

### 本市における緊急経済対策は

本市の緊急の経済対策として設置した経済対策懇談会では、どのような議論がなされているのか。

副市長を委員長として、本市における地域経済の支援策について、商工会議所会頭、商店会連合会会長、金融業の方などそれぞれの立場で、現状の課題を直接お聞きしたい。現段階では、今後二、三ヶ月間で行うべきことを集中的に議論している。

都の事業である新・元気をいせ商店街事業以外で、市独自の商店街支援策が必要では。

市独自の支援策についても、今後、研究していきたい。

本市の観光振興事業の基本的な考え方を伺う。

都市観光を通じて市に愛着をもってもらうことで、集客につながることであればと考えている。

## 土木費

### 都市マスタープラン改定のポイントは

都市マスタープランの改定のポイントは何か。

長期計画・調整計画との整合を図りつつ、まちづくり条例の制定、用途地域の改正、外環道路問題の経緯、環境面や防災面での社会情勢の変化等を現行プランに反映させることである。

吉祥寺のまちづくりについて今後最優先で取り組む課題は。

交通基盤の整備である。南口広場や地下利用について、吉祥寺まちづくり推進委員会と総合的に進めていきたい。

透水性舗装について、試験施工の結果と、事業効果を伺う。

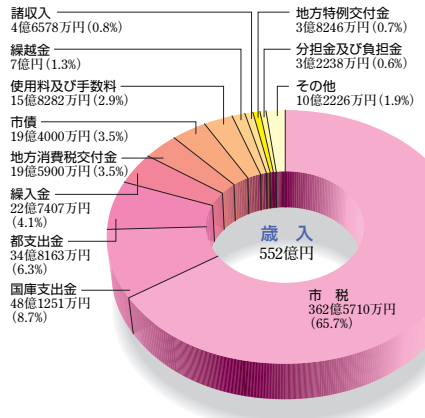
耐久性は、既に市内の生活道路すべてに実施した場合、約一万三千トンの透水量が見込まれる。



予算特別委員会の審査風景

# 予算特別委員会 審査

## 一般会計歳入予算の内訳及び



やすえ 清治 予算特別委員長

### 審査した特別委員

平成21年度予算審査に当たった特別委員の氏名は、次のとおり。

- ◎やすえ清治
- 川名ゆうじ
- 橋本しげき
- 島崎 義司
- 桑津昇太郎
- 土屋美恵子
- 落合 勝利
- 深田貴美子
- 田中 節男
- 田辺あき子
- 斉藤シイチ
- 深沢 達也

◎印 委員長 ○印 副委員長

### 消防費

## 市の給水施設の整備状況は

**問** 本市全体の、給水施設の整備状況について伺う。

**答** 主に井戸の整備を行うことで、五百メートル圏内に一カ所の給水拠点を設置するという目標は、ほぼ達成された状況だ。

**問** 災害時の避難所と防災センターとの通信体制について伺う。

**答** 電話や行政無線などのほか、人的な伝令も含めた多様な通信手段を用意し、有効に活用する。

**問** 避難所のトイレは、各学校に何基ずつ整備する予定なのか。

**答** 一般的には避難者百名に一基必要とされるが、当面は各校に十基のトイレを設置していく。

### 教育費

## 学校情報システムは規模を縮小し、費用を抑えるべきでは

**問** 学校情報システム導入について、システムの規模をもっと縮小し、費用をできるだけ抑えることを考えるべきではないか。

**答** 教員がUSBメモリでデータを持ち帰ることを避けるため、自宅からサーバーに接続し、安全に作業できるシステムを検討している。外部接続ができないシステムに変更しても、価格はそれほど変わらないと考える。

**問** 小・中学校給食を財団法人に委託した後もこれまで同様の安心、安全の確保はできるのか。

### 各特別会計

## 水道一元化の課題は

**問** 水道を都の水道と一元化するには何が課題か伺う。

**答** 本市における課題としては、人口減、水道施設が更新時期を迎えること、技術職員の減少、水道料金等があり、それが整理された後に一元化があるものと認識している。

**問** 介護者同士の交流の場や介護の疑問や悩みを共有できる介護者サイトの開設など、介護負担の軽減を図るためのバックアップ体制について伺う。

**答** 二十年度は九月に「家族介護者のつどい」、三月に「介護支援教室」を実施した。引き続きこの取り組みを続けていきたい。

**答** これまで働いてきた調理員を新しい財団に派遣し、給食の質や安全性を確保する。

**問** 武蔵野スポーツ振興事業団を組織改正し、武蔵野プレイスの管理運営を委託することだが、具体的な話はどこまで進んでいるのか。

**答** 平成二十一年度中に武蔵野スポーツ振興事業団を組織改正し、管理運営を任せるが、開設に向けた計画は市で作成し、事業団と協定書を取り交わす予定だ。

**問** 来年度は教育基本計画や生涯学習計画、図書館基本計画の策定が予定されているが、策定にあたっては横断的な取り組みが必要ではないか。

**答** 教育基本計画策定については、基本的に学校教育に特化して策定する方針だが、生涯学習計画や図書館基本計画とも連携を取りながら策定する予定だ。

**問** 小学校高学年に理科専科教員の配置を進めているが、理科授業の現状と今後の課題は。

**答** 実験や観察の回数もふやし、授業内容が充実した。今後は専門性の高い専科教員を配置する。

## 予算に対する各会派の討論

3月27日の本会議で予算に対する各会派の賛否の討論が行われました。以下はその要旨です。このほかに、会派に属さない砂川議員のすべての予算に賛成する討論もありました。なお、各会派の構成を8面に掲載しております。予算特別委員会の詳しい内容は、会議録またはインターネット議会中継(アドレスを8面に掲載)でごらんいただけます。また、会議録は5月下旬以降、各市立図書館、コミュニティセンター、市役所の市政資料コーナーにおいて閲覧することができます。

- ① 平成21年度武蔵野市一般会計予算
- ② 平成21年度武蔵野市下水道事業会計予算
- ③ 平成21年度武蔵野市国民健康保険事業会計予算
- ④ 平成21年度武蔵野市老人保健(医療)会計予算
- ⑤ 平成21年度武蔵野市後期高齢者医療会計予算
- ⑥ 平成21年度武蔵野市介護保険事業会計予算
- ⑦ 平成21年度武蔵野市水道事業会計予算

**市議会市民クラブ**

強いリーダーシップで  
明確な方針を示し、議会の信頼を得て市政運営を

桑津昇太郎議員

①②③④⑤⑥⑦ 賛成

**市民の党**

「子どもの貧困」  
対策は急務

斉藤シイチ議員

①②③④⑤⑥⑦ 賛成

**日本共産党武蔵野市議団**

暮らしを支え  
平和を発信する  
市政の発展を評価

橋本しげき議員

①②③④⑤⑥⑦ 賛成

**市議会公明党**

市政に対する基本理念  
を明らかにし、市民生活  
のさらなる向上を

落合勝利議員

①②③④⑤⑥⑦ 賛成

**自由民主クラブ**

危機感とスピード感を持ち、  
市長がリーダーシップを  
発揮することを求める

田中節男議員

①②③④⑤⑥⑦ 賛成

**民主党・無所属クラブ**

未来への架け橋となる  
予算であると評価する

深沢達也議員

①②③④⑤⑥⑦ 賛成

予算に賛成ではあるが、経済対策も含め、発想の転換や力強さを感じられず、予算審査中も、依然として対応のスピード感に欠ける答弁があった。また付帯決議がなされた学校情報システム構築事業の、議会への資料・情報提供の過程は大変遺憾であった。不況下の局面においても、安心・安全を固り、豊かな市民生活の実現に向けた歩みをとどまらせてはならない。市長は、確固たる信念と強力なリーダーシップにより、議会・職員をあげて総力戦で市政運営に当たるべきである。

21年度予算は、環境施策では、CO<sub>2</sub>排出削減推進事業等これまでより一歩踏み込んでいる点、福祉施策では、介護保険利用者負担額助成事業等で低所得者への所得再配分の考え方を基本とした点は高く評価できる。一方、子育て・教育施策では、「子どもの貧困」対策が急務であり、各家庭の経済状態を分析し、子どもプラン等の計画に反映させること、また、まちづくりでは、まちの環境性能を高めるための評価システムを検討することを強く求める。

予算審議にあたっては、市民の暮らしを支える予算であるかどうかを判断の基準とした。今回の予算案は、深刻な不況に対して暮らしを支える施策、子育て支援、環境対策、地球温暖化対策、安心・安全のまちづくり、平和施策といった取り組みが充実しており、評価できる。今後はより一層の景気悪化が予想されるが、市民の暮らしや雇用、中小業者の経営を守るため、市がさらなる積極的な対応を取ることを要望し、予算案に賛成する。

安全対策の強化、男女共同参画施策の前進、福祉施策・妊婦健診の充実、校舎耐震補強の前倒し等は評価するが、経済対策にはもっと大胆になるべきであった。また、市民参加のルールが不明確であること、議論が集中した教員用コンピュータネットワーク構築に関して、市長が何も発言しないなど、市長の市政に対する基本理念が不明瞭な点を指摘する。懸念もあるが、市民生活のさらなる向上に資する市政運営を強く要望し、予算案に賛成する。

経済不況に対応した路線商店街への施策が見えないこと、施政方針で学校給食の財団法人委託化について記述がないことについて疑問を感じる。クリーンセンターの建てかえについては、稼働までのスケジュールを明確にするよう強く求める。学校情報システムは個人情報の保護、セーフティネットのあり方等について今後議論をさらに深める必要があることを指摘する。施策の決め方、進め方には疑問が残るが、おおむね了し、予算案に賛成する。

吉祥寺地下駐車場や自転車専用道の整備、透水性舗装、太陽光発電への補助事業、非核都市宣言平和実行委員会の継続設置、三鷹駅北口マンション地下の駐車場建設、妊婦健康診査のサービス拡充、中学校給食の実施拡大等を高く評価する。公共事業の前倒し実施、吉祥寺や武蔵境での新たなまちづくりに向けた庁内機関の強化、子ども協会や給食の財団を市民協働型の組織とすること、私立小学校や養護学校生徒の学童クラブ入所等を要望する。

# 一般質問

第1回定例会では2月27日、3月2日に、13名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、5月下旬発行予定の会議録（設置場所：各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所の市政資料コーナー）、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索（第1回定例会分は5月25日登録予定）、インターネット議会中継（アクセス手順は8面左下に掲載しています）でごらんいただけます。



※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長を初めとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。



●平成21年1月19日、鉄道対策・農水省跡地利利用特別委員会を中心とした議員21名が、西武鉄道高架下暫定駐輪場及びJR中央線高架下を視察しました。

## 武蔵野市における1日も早い経済不況対策を

桑津昇太郎議員

**問** 未曾有の経済不況の中、本市でも中小事業者の目線に立った不況対策をとるべきと考えるが、市長の見解は。

**答** 既に金融融資のあっせん事業やセーフティネット保証制度を行っている。今後も公共事業の前倒し等を行い景気悪化への対策をとっていく。

**問** 現在、入札制度改革に取り組んでいるが、①工事成績評定の結果について②契約差金の有効活用について市長の考えを伺う。

**答** ①現在は試行中で、低い評価点の事業者への指導方法、評定結果の活用方法等を検討している②追加の補正予算やまちづくりの資金として活用したい。

## いざというときのために地域防災組織が必要

井口良美議員

**問** いざというときのために、市内の防災推進員の協力を得て、地域防災組織をつくる必要があると考えるが見解は。

**答** 現在、市内には地域防災組織は24あるが、いまだ未組織の地域も多く、今後、組織結成への推進支援をしていきたい。

**問** 来年度設置が義務づけられる火災報知機について、高齢者、障害者の家庭への設置無料化を推進すべきと考えるが見解は。

**答** 設置は基本的には個人で行うものであり、無料配布は考えていないが、今後も消防署、防災協会などと連携し、市報やチラシ等での広報を実施する。また、普及促進に向け、集団購入の支援を行っていきたい。

## 子どもたちみずからの育ちと市政への参画意識を高めるために子ども議会の設置を

砂川なおみ議員

**問** 本市でも子どもの提案を実現させる、子ども議会を実施してはどうか。

**答** これまでも子どもの市政参加に取り組んできたが、今後も子どもが市政に関心を持つような施策を積み重ねていきたい。

**問** 食育推進基本計画を市民参加のもと早急に策定すべきと考えるが見解を伺う。

**答** 20年度内に食育担当課連絡会議等を開催し、総合的な計画の必要性を検討する。

**問** これまで介護保険給付の対象外としてきた散歩介助について、国が対象と認める見解を示したが、今後の本市の対応を伺う。

**答** その必要性が確認できる場合には、給付対象として算定を認めていく予定である。

## 市民会議の位置づけを明確にし、よりよい市民参加のための会議運営を

やすえ清治議員

**問** 各種市民会議の運営における行政の役割は、参加市民の意見を最大限に生かすことであり、そのためには会議の位置づけを明確に示すことが重要である。そこで以下質問する。①行政は、会議の目的を明確化し、議論しやすく、よりよい結論を出しやすい環境を整えるべきと考えるが見解を伺う②政策決定の過程である市民会議に、議会がかかわれる仕組みをつくってはどうか。

**答** ①課題として認識している。いただいた意見を参考に、今後の会議運営に反映していく②計画の策定は行政の責任で行うもので、議会が直接参加すべきではないと考えるが、経過報告や情報提供はしていく。

## 救急病院の受け入れ態勢充実に對する支援を求める

露木正司議員

**問** 救急病院が救急患者の受け入れ態勢を充実するために、市としてどのような支援が可能か。

**答** 周産期医療問題で、武蔵野市、三鷹市、両市の医師会、武蔵野赤十字病院、杏林大学病院が集まり、意見交換をスタートした。この会の中で、地域としてどのような取り組みが必要なのか研究を進めたい。

**問** 契約事務に関して、予定価格の事前公表試行の長所・短所の検証は行ったのか。

**答** 検証自体はこれから行う予定だが、長所としては、価格を探ろうとする不正な動きや契約の不調の防止、短所としては、価格が高どまりになることなどが挙げられる。

## クリーンセンターの建てかえについて問う

内山さとこ議員

**問** クリーンセンター建てかえのスケジュールと現在の施設の維持管理について伺う。

**答** 平成30年までの建てかえを目標として、現在の施設については、今後二、三年で、10年程度の延命工事を実施し、その後は最小限の維持管理を行っていきたい。

**問** クリーンセンター運営協議会の意義を再確認すべきと考えるが、市の見解は。

**答** 運営協議会がクリーンセンターの運営状況の監視、広報、環境整備等の活動を24年間も継続していることは、市民参加の手法として大いに評価すべきだと考えている。

このほか、市政への子どもの参加等についての質問がありました。

## 「個」を尊重する武蔵野のまちづくりを

深田貴美子議員

**問** 本市のダイバーシティマネジメントについて、①意思決定の場への女性参画推進の方向性や目標値は②市の女性職員のキャリア形成や管理職比率向上の取り組みは③多様性を行政の活性化につなげる具体策は。

**答** ①ヒューマン・ネットワークセンターでの人材育成や目標値を今後検討する②研修の実施や配置を配慮するとともに比率倍増を目指す③人材重視の採用やキャリア育成を推進するほか派遣研修等を行っている。

**問** 社会的弱者を救う福祉避難所の整備は。

**答** 手引きを作成し住民主体の避難所運営を行うほか、社会福祉施設管理者と協議し福祉避難所指定の拡大を具体的に検討する。

※ダイバーシティマネジメント：多様な価値観を生かした経営手法

## 介護サービスの取り上げにならない対応を

梶 雅子議員

**問** 4月からの介護保険新制度では、本人の状態が変わらないのに要介護度が下がることのないよう、医師等現場の専門家による認定審査会での2次判定を尊重すべきでは。

**答** 特記事項に詳細を記載するよう指導を徹底するとともに、医師会と共同して研修を開催し、適正な要介護認定を継続させる。

**問** 介護労働者の労働条件向上のため、市独自の支援制度を検討すべきではないか。

**答** 国基準を上回る人員配置を行う事業所に対する運営費補助などを市独自で実施しているが、今後とも工夫して支援したい。

このほか、高齢者に歩きやすい道路や歩道の舗装等についての質問がありました。



●平成21年2月3日、建設委員会を中心とした議員16名が、江戸川区葛西駅地下駐輪場及び船堀駅タワー駐輪場を視察しました。



●平成21年2月9日、建設委員を中心とした議員22名が、北町浄水場及び桜堤浄水場を視察しました。

## 就労支援として、福祉職場への就職を促す施策を

齊藤シンイチ議員

**問** 現在対応が急務である就労支援に関して、人材が不足している福祉職場への就職率を上げるために、①就職ガイダンスや職場見学ツアー等を実施すべきでは②特にこれまで他職種で働いていた求職者に対して、福祉職の仕事内容を伝えるため、民間事業者、福祉教育機関等と連携すべきでは。

**答** ①市内の福祉施設にも可能な限り見学等に対応してもらっているが、まずは関心を持ってもらえるような施設紹介の方法を工夫したい②さまざまな実践を行っている池袋のハートフルワークコーナー、東京都福祉人材センター等の関係機関と連携し、希望者の就職率をさらに上げていきたい。

## 再生可能エネルギーの利活用を

落合勝利議員

**問** 低炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギーの利活用について、①市の将来的な展望は②上下水道を利用した小規模発電を導入してはどうか③技術的な課題や経済性などを考える上で、民間企業や学術団体等との連携が重要と考えるが、見解は。

**答** ①太陽光発電設備の設置促進のほか、クリーンセンター建てかえの際にはごみ発電等も検討したい②必要な土地の高低差がないため現状では難しい③市独自の技術開発は難しいが、市内企業や大学の知恵もかりながら、可能な取り組みを進めたい。

このほか、消防団組織についての質問がありました。

## 指定管理者制度と今後の外郭団体について問う

川名ゆうじ議員

**問** 本市では外郭団体を指定管理者にしているが、①どのような内容の協定書を交わしているのか②外郭団体のやるべきことを明確にし、今後の契約更新を考えるべきでは③市の非正規職員を外郭団体等で正規雇用し、雇用の安定化を図るべきでは。

**答** ①現在の協定書は抽象的な内容であるため、今後は市が求める業務内容やサービスについても盛り込んでいきたい②各団体に対して監視、評価、助言等を行い、その結果をもとに契約更新を考えていく③外郭団体で正規雇用する方策を研究したい。

このほか、新型インフルエンザ対策、図書交流センターについての質問がありました。

## 詐欺的商法から市民を守るための対策を

きくち太郎議員

**問** 詐欺的事件、商法が後を絶たないが、①市として被害情報の収集をしているのか②小・中学生に対しても未然防止のための啓発活動を行うべきと考えるが見解は。

**答** ①警察から振り込め詐欺等の犯罪情報を収集し、市民に提供している②悪徳商法の対処法を学ぶ出前講座等を行っており、今後も未然防止の取り組みを充実させたい。

**問** 市刊行物に掲載する記事は客観的に正確であり、政治的に中立であるべきと考えるが市長の見解を伺う。

**答** 市刊行物は中立性、公平性が保たれるべきであり、発行にあたっては表現に誤解を招くことがないように配慮する。

## 市長が考えるまちづくりは

桜井和実議員

**問** 市長が考える境地区、中央地区、吉祥寺地区のまちづくりのキーワードを伺う。

**答** 境地区は「緑豊かでモダンそして若いエネルギー学生などが活躍できる」まちづくり、中央地区は「玉川上水の水と緑の基軸を前面に出した」まちづくり、吉祥寺地区は「吉祥寺ランドデザインの実現に向けた」まちづくりだ。

**問** 21年度は都市マスタープランの見直しが行われるが、市長はどのようなまちづくりを進めようと考えているのか。

**答** 住民みずからまちづくりの方向性を議論し、ルールをつくり、利活用できる都市マスタープランの見直しを行いたい。

## 各常任委員会 行政視察報告

平成20年10月及び平成21年1月に、各常任委員会で下記のとおり行政視察を実施しました

	総務委員会	文教委員会	厚生委員会	建設委員会
日程	平成21年1月20日(火)～22日(木)	平成20年10月8日(水)～10日(金)	平成21年1月14日(水)～16日(金)	平成20年10月8日(水)～10日(金)
視察先	①長崎県諫早市 ②佐賀県 ③佐賀県佐賀市 ④長崎県長崎市	①愛知県岡崎市 ②大阪府堺市 ③社団法人大阪府作業療法士会 ④兵庫県豊岡市	①福岡県福岡市 ②福岡県北九州市 ③広島県広島市	①京都府京都市 ②兵庫県芦屋市 ③大阪府大阪市
視察内容	①国の進めている事業と自治体の施策との関連について(諫早湾干拓事業を通して) <下部写真参照> ②佐賀県のICT施策について ③佐賀市の行政改革について(集中改革プラン) ④市民力、職員力の向上について ※ICT: 知識や情報を適切に他者に伝達する技術	①乳幼児医療助成制度の拡大による影響について/小児医療の実態について ②「 <sup>もず</sup> 百舌鳥養護学校」における、重複障害児に対する取り組みについて/特別支援アドバイザーについて ③作業療法を活用した特別支援教育に対する取り組みについて ④環境教育、環境学習の取り組みについて<下部写真参照>	①福岡市臨海工場について(ごみ処理施設) <下部写真参照>/臨海リサイクルプラザについて/「タラソ福岡」(余熱利用施設、PFI事業)について ②戸畑C街区整備事業について/バリアフリーのまちづくりと人にやさしいマークについて ③広島市中工場について(ごみ処理施設) ※PFI: 公共施設などの建設、維持管理、運営等を民間の資金・能力を活用して行う新しい手法	①京都市景観・まちづくりセンターについて/明倫地区における地区計画の策定について/「ねねの道」の整備について ②若宮地区震災復興住環境整備事業について/地区計画について ③「なんばパークスガーデン」について(屋上緑化事業) <下部写真参照>
				

第1回定例会で決された決議は1件でした。

平成二十一年度一般会計予算中、第十款教育費情報教育指導教員用コンピュータネットワーク構築に係る予算について、学校業務の効率化やセキュリティ対策などの観点から、システム構築そのものの必要性については一定の理解を...

議案第二十八号平成二十一年度武蔵野市一般会計予算に関する付帯決議

決議

議案等審議結果(議決)一覧

第1回定例会

【市長提出議案(38件)】

- 武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について...同意(全会一致)
●武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について...同意(全会一致)
●武蔵野市組織条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
●武蔵野市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
●武蔵野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
●武蔵野市市税条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
●武蔵野市手数料徴収条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
●武蔵野市乳幼児及び義務教育就学児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
●武蔵野市ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
●武蔵野市ひとり親家庭の住宅費の助成に関する条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
●武蔵野市介護保険条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
●武蔵野市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例...可決(全会一致)
●武蔵野市利子補給条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
●武蔵野市立公園条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
●武蔵野市立体育施設条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
●武蔵野市立体育施設の指定管理者の指定について...可決(全会一致)
●武蔵野市立第六中学校西校舎耐震補強改修工事請負契約...可決(全会一致)
●武蔵野市立第三小学校校舎耐震補強改修工事請負契約...可決(全会一致)
●武蔵野市立第一小学校校舎耐震補強改修工事請負契約...可決(全会一致)
●武蔵野市立第四小学校北校舎耐震補強改修工事請負契約...可決(全会一致)
●権利の放棄について...可決(全会一致)
●平成20年度武蔵野市一般会計補正予算(第4回)...可決(全会一致)
●平成20年度武蔵野市下水道事業会計補正予算(第1回)...可決(全会一致)
●平成20年度武蔵野市国民健康保険事業会計補正予算(第4回)...可決(全会一致)
●平成20年度武蔵野市老人保健(医療)会計補正予算(第1回)...可決(全会一致)
●平成20年度武蔵野市後期高齢者医療会計補正予算(第1回)...可決(全会一致)
●平成20年度武蔵野市介護保険事業会計補正予算(第3回)...可決(全会一致)
●平成21年度武蔵野市一般会計予算...可決(全会一致)
●平成21年度武蔵野市下水道事業会計予算...可決(全会一致)
●平成21年度武蔵野市国民健康保険事業会計予算...可決(全会一致)
●平成21年度武蔵野市老人保健(医療)会計予算...可決(全会一致)
●平成21年度武蔵野市後期高齢者医療会計予算...可決(全会一致)
●平成21年度武蔵野市介護保険事業会計予算...可決(全会一致)
●平成21年度武蔵野市水道事業会計予算...可決(全会一致)
●平成20年度武蔵野市一般会計補正予算(第5回)...可決(全会一致)
●平成21年3月における武蔵野市議会議員の期末手当に関する条例...可決(賛成多数)
●平成21年3月における武蔵野市特別職等の職員の期末手当に関する条例...可決(全会一致)
●平成21年3月における武蔵野市一般職の職員の期末手当に関する条例...可決(全会一致)

【諮問(1件)】

- 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて...異議なし(全会一致)
\*人権擁護委員、櫻井龍弘氏の任期満了に伴い、再度候補者として推薦することについて議会の意見を求めるもの

【議員提出議案(2件)】

- 議案第28号平成21年度武蔵野市一般会計予算に関する付帯決議...可決(賛成多数)
●武蔵野市議会委員会条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)

会派名簿

会派とは、市政について、同じような考えや意見を持っている議員のグループで、議会活動の1つの基盤となります。

※氏名は議席番号順、電話番号は会派控え(市役所7階)の直通電話番号です。

議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページなどで確認していただくか、議会事務局にお問い合わせください。

Table with 4 columns: Party Name, Member Name, Phone Number, Address. Includes groups like 自由民主クラブ, 民主党・無所属クラブ, 市議会 市民クラブ.

Table with 2 columns: Party Name, Member Name, Phone Number, Address. Includes groups like 市議会公明党, 日本共産党武蔵野市議団, 市民の党, 無会派議員(第7控室), 無会派議員(第8控室).

議会よりへの御意見、御要望をお聞かせください
TEL 0422-60-1883 FAX 0422-55-7555
メールアドレス ofc-gikai@city.musashino.lg.jp
市議会ホームページ http://www.city.musashino.lg.jp/cms/gikai/

インターネット議会中継をごらんいただけます
現在、平成18年9月定例会以降の、本会議・決算特別委員会・予算特別委員会の模様を録画でごらんいただけます。
なお、録画は、生中継終了後3日程度(土・日・休日を除く)で、ごらんいただけます。
インターネット議会中継ホームページにアクセスする手順
武蔵野市ホームページから → 市議会 → インターネット中継の順にクリックしてください。

携帯電話版ホームページのお知らせ
携帯電話で市議会からののお知らせをごらんいただけます。携帯電話版武蔵野市ホームページを開き、「市議会のお知らせ」をクリックしてください。
携帯電話版武蔵野市ホームページの開き方
下記のURLを直接入力するか、携帯電話でQRコード(2次元バーコード)を読み取ってください。
URL http://www.city.musashino.lg.jp/m/

市議会だよりの紙質を変更しました
議会広報委員会では、皆様から寄せられた御意見等を参考に、「武蔵野市議会だより」の紙質について検討を重ねてまいりましたが、経費節減、環境への配慮等の観点から、今号より市議会だよりの紙質を変更しました。

陳情 審議結果
意見付与取扱
ムバス吉祥寺東循環の路線変更に関する陳情
(意見) ムバス全体計画の中で検討されたい。
継続
「気候保護法(仮称)」の制定を求める意見書の提出に関する陳情
食の安全確保のため、膨大な放射能を放出している青森県「六ヶ所再処理工場」の稼働の中止とその閉鎖を求める意見書の提出に関する陳情(二件)
輸入牛肉の安全性を求めることに関する陳情
地方消費者行政の抜本的拡充に必要な法制度の整備及び財政措置を政府等に求める意見書を提出することに関する陳情
消費者行政の体制・人員・予算の抜本的拡充を求めることに関する陳情
「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を求める意見書の提出に関する陳情
武蔵野プレス(仮称) 北側の公園を美しい緑の公園とすることに関する陳情
消費税増税に反対する意見書の提出に関する陳情
(※)は継続審査としていたものを示す。

1面写真募集要領 次回の締切7月8日
●内容: 武蔵野市内の風景(明らかに人物を特定できる場合は、御本人の了承を得てください)。応募者自身が撮影した、未発表のオリジナル作品(カラー)に限り。
●規格: ①紙焼きの場合: サイズ 六つ切り; ②デジタルデータの場合: ファイル形式 JPEG形式; 画像サイズ 1600×1200ピクセル以上; ファイルサイズ 2MB程度まで(2MB以上になるとメールが受信できない場合があります)
●審査: 議会広報委員会が審査します。
●発表: 採用された作品は、8月1日発行の市議会だよりに掲載します。
●著作権: 作品の著作権は撮影者本人に帰属します。ただし、市議会だより掲載後6カ月間、他媒体での発表
●お問い合わせ: 0422-60-1883